

一般質問通告事項一覧表

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
1	佐藤 英俊	ひらふスキー場内施設勤務者の通勤車両の実態について	<p>町内に生活の場があり、スキー場内施設に勤務するスタッフは、事業所の通勤バスを利用している姿も年を追うごとに多く見受けられるようになってきましたが、依然としてマイカー通勤も多いと感じています。その点を踏まえお尋ねします。</p> <p>ひらふスキー場の宿泊施設、飲食店などで勤務するスタッフが日常通勤に利用している車両台数、駐車先などを、本町ではどの程度把握されているのか。</p> <p>アスファルト舗装後の、サンスポ多目的グラウンドの冬期間の駐車場利用状況(月別駐車台数)。</p> <p>また、近隣町村から本町所在スキー場へ通勤されている方々の状況把握はどの程度されているのか。</p>	町長	
2	佐藤 英俊	ひらふスキー場の町有地内道路の適切な管理を	<p>現在、ひらふスキー場地区の町有地内には、確認されている分で、4カ所の道路が公共性の高い道路として現況利用されている。(建築基準法 第42条1項、2項に該当すると思われる道路) 第二駐車場出入口前方道路、ひらふ坂臨時交番向かい道路、水墨向かい道路、スカイニセコ第一駐車場側道路</p> <p>現在、本町では当該地区の駐車場再整備事業を進めているが、駐車場再整備と同時進行で、現況道路の整理が必要と考え、以下をお尋ねします。</p> <ol style="list-style-type: none"> それぞれの道路現況の位置づけ(既存道路、みなし道路など)。 路肩駐車が常態化し、交通障害が多発していると聞いているが、関係組織との相談、協議の有無。 冬期間における道路除雪はどこで行っているのか。 道路所有者である本町の管理体制の今後についての考えはあるか。 	町長	

令和8年 第1回 倶知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
3	佐藤 英俊	旭ヶ丘スキー場リフト料金の見直しと町民優待について	<p>明治45年4月16日、旭ヶ丘スキー場（当時は、通称 小黒の山）で、オーストリア軍人レルヒ少佐（来町時の階級）が1本杖でスキー滑走を披露したことは、日本のスキー史にも記録される本町の誇りと思っています。</p> <p>近年は、国内外の利用者も年々増加傾向にあると聞いています。ニセコ山系の民間企業運営のスキー場リフト券と比較すると、格段の安価で券が提供されていますが、スキー場の運営財源は住民の皆さまが負担され、スキー場は維持されている点を踏まえ、以下をお尋ねします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町民と近隣町村からの利用者は現行リフト料金(以下、単に料金という)で提供し、それ以外の利用者料金の見直し(値上げ)検討。 2. 4時間券、6時間券の新設(10分単位で、終了時間を券面に記載) 3. 小学生以下の子どもと保護者が共にスキーをする際には、(仮称)ファミリー優待料金対応(事前申請などで利用控えを窓口提出) <p>料金徴収としての財源が大切なことは改めて申し上げるまでもないことですが、家族でスキーを共に楽しめる環境は、収入額を上回る「この町で暮らせてよかった」を感じていただけたらと考えます。</p>	教育長	

令和8年 第1回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
4	笠原 啓仁	『町長の公約』 実現（達成）できましたか	<p>今期最後となる町政執行方針の冒頭で、町長はつぎのように述べました。 「町長に就任してから7年という月日が経過いたしました。この間、幾多の困難な局面がありましたが、町議会議員並びに町民の皆さまのご支援とご協力を賜り、一つひとつの課題に真摯に向き合い、町政の舵取り役として懸命に職責を果たしてまいりました。」</p> <p>この7年間は町長としての職責のほか、町長選で掲げた自らの公約を果たすために心血を注がれてきたと思います。本当にお疲れさまでした。</p> <p>そこで、以下についてお尋ねします。</p> <p>1. 公約の実現（達成）率について 2回の町長選にあたって掲げた公約で実現できたもの、できていないものについて、それぞれ具体的にご説明ください。また、実現（達成）率で言えばどの程度とお考えでしょうか。</p> <p>2. 町政運営の自己評価について 現時点での公約実現率から見て、この7年間の町政運営は「合格」といえるでしょうか。町長ご自身の率直な自己評価についてお聞かせください。</p>	町長	

令和8年 第1回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
5	笠原 啓仁	『小学校適正配置』 実施計画策定を早急に	<p>先日の教育行政執行方針では小学校の適正配置について、学校適正配置審議委員会を開催し現行の「適正配置基本計画」を見直すとしています。「計画策定から10年が経ち、様々な状況の変化がある」ことを見直しの理由としています。</p> <p>そこで、以下の点についてお尋ねします。</p> <p>1. 現行計画に対する教育委員会自身の評価・認識について 現行計画を策定したのは教育委員会自身です。10年が経過し古びた計画になってしまったのかもしれませんが、まずは現行計画に対する現時点での評価・認識を明確に示すべきと思います。教育委員会としての評価・認識についてお聞かせください。</p> <p>2. 10年間の状況変化に対する認識について 学校教育をとりまくこの10年間の状況変化については、教育行政の運営主体である教育委員会自身がかつともよく把握していなければならないはずで、現行計画策定から現在までの10年間、何がどう変化したのかについて教育委員会としての認識をお聞かせください。</p> <p>3. 諮問の仕方について 新たに設置する審議会に対し、何をどのような形で諮問するのでしょうか。諮問にあたっては教育委員会としての基本的な考え（たたき台）を示すべきです。「丸投げ」は避けるべきです。教育長の見解をお聞かせください。</p> <p>4. 実施計画の早期策定について 本来、現行計画を教育委員会自身が見直し、現在の時代状況と本町の特性に即した「実施計画」を策定すべきと私は考えます。 審議会に諮問するというのであれば、「諮問→答申→基本計画」ではなく、「諮問→答申→実施計画」くらいの決意をもって作業を進めるべきです。そうでもしなければ、また「失われた10年」の繰り返しになり兼ねません。 実施計画策定期間について、教育長の考えをお聞かせください。</p>	教育長	

令和8年 第1回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
6	笠原 啓仁	『西小学校樺山分校』 今後どうしますか	<p>樺山分校が新年度から休校するとのことです。</p> <p>歴史的価値のある同校（資料参照）は、長年にわたり小規模校としての特性を生かし、本町の学校教育に大きな役割を果たしてきました。</p> <p>郊外地区にある小規模校の同校に対しては、幾度となく「廃止論」が展開されました。この議会でも取り上げられました。その苦難を乗り越えこれまで存続してきた経緯や理由については、町長、教育長も十分に承知していると思います。</p> <p>休校せざるを得なくなったとはいえ、今後も同校の果たす役割は十分にあると思います。</p> <p>同校を今後どうするのか、町長、教育長の見解をお聞かせください。</p>	町長 教育長	
7	笠原 啓仁	『あの問題、この課題』 どうなっていますか	<p>以下の事項は過去に私が一般質問で取り上げたものです（カッコ内は質問した直近の議会）。懸案となっている「あの問題、この課題」を巡る状況はどうなっているのでしょうか。</p> <p>1. 高齢者向け住宅の建設（令和7年9月議会） なかなか着工に至りません。完成を心待ちにしている高齢者は少なくありません（資料参照）。 先日の建設課長の答弁では、「現在計画を見直している」とのことでした。計画見直しの主な原因は何ですか。（町長）</p> <p>2. 読書環境整備計画・こども読書推進計画の策定（令和7年3月議会） 計画はできたのでしょうか。新年度予算には両計画に基づく取組の根拠となる予算は計上されているのでしょうか。（教育長）</p> <p>3. 「パートナーシップ制度」の導入（令和5年6月議会） 前回の一般質問では「今後の制度導入につきましては、すでに導入している市町村の状況も参考にしながら引きつづき検討していきたい」との町長答弁でした。 それから3年が経ちました。本腰を入れて導入に向けた「検討」を検討すべきではないでしょうか。（町長）</p>	町長 教育長	

令和8年 第1回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
8	木村 聖子	放課後児童クラブ・児童館の「公設民営化」で多様なニーズへの対応を期待	<p>本町においても共働き世帯はもはや一般的であり、放課後児童クラブは単なる「預かりの場」を超え、保護者の就労支援と子どもの健全育成を支える重要な「社会インフラ」となっています。しかし、現場の保護者からは「長期休暇中だけでも預かってほしいが、定員に空きがない」など声が届いています。</p> <p>来年度から運営形態が「公設民営」へと大きく舵を切る今、単なる窓口の変更には留まらず、本町の児童福祉がどのように進化するのか。町長のビジョンを伺います。</p> <p>(1) 次年度の入所申請状況と受け入れ枠の最適化について 現時点での申請数および保留児童の状況は。また、特定の施設に希望が集中している実態がある場合、施設間での調整や、受け入れ枠の弾力的な運用（定員拡大など）の検討はできるか。</p> <p>(2) 長期休暇中の「スポット利用」への柔軟な対応について 長期休暇中のみの利用を希望する世帯に対し、民間のノウハウを生かした柔軟な受け入れ枠の確保は可能か。夏休み等の期間に限定した臨時定員の設定や、空きスペースの活用の考えは。</p> <p>(3) 公設民営化による「サービスの質」と「継続性」の両立について 民営化によって、開所時間の延長や専門性の高い学習プログラムの導入など、公設公営では難しかった柔軟なサービスが期待される一方、運営主体が変わる際、経験豊富な指導員が継続して働ける処遇の確保や、民間事業者の評価など検討しているか。</p>	町長	

令和8年 第1回 倶知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
9	藪中 聡史	外国人ガイドの無許可 就労への対応について	<p>近年、ニセコエリアにおいて海外からの来訪が増加しており、本町の観光振興にとって大きなプラスになっております。</p> <p>いっぽうでその増加に伴い、いくつかの課題も指摘されております。地元のガイド事業者から問題点が指摘されています。</p> <p>『ワーキングビザを取得せずに欧米のお客さんと一緒に来日してニセコでガイドしている欧米人ガイドがいるようです。取り締まりは入国管理局ですが、野放し状態のようです。スキー文化のある欧米人のお客さんが99%の我々地元のガイドには不利益な案件です。スキーの町倶知安町として地元の利益を守る対策としてどのようなことができますか?』</p> <p>そこで次の点について伺います</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 実態の認識について ② 通報、相談の状況について ③ 関係機関との連携について ④ 地元事業者の利益保護について <p>本町はスキー観光の町として世界的な評価を得ております。しかし、無許可就労の疑いがあるガイド活動が放置されれば、地元事業者の利益や観光地としての秩序を損なうだけでなく、安全性にも影響を及ぼしかねません。</p> <p>本町として関係機関と連携し、実態把握と対策を進めるべきと考えますが、町の見解を伺います。</p>	町長	

令和8年 第1回 倶知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
10	木村 俊一	JR 在来線について	<p>このたび縁があり12月よりスキー場で働くことになり、あらためて金額に関係なくカード利用の多さに考えさせられました。カードと言ってもクレジット・電子マネー・スマホ決済が売り上げの90%以上です。</p> <p>一般質問でもしていますが、JR利用時の小樽～倶知安間でICが利用できないことは、世界から来る観光客や日本人も含めて大変な不便を感じていると思います。世界の高級リゾートを目指している倶知安としては、改善していくことが必然と考えます。新幹線開通が2038年度末以降となり、その前に実現に向けてどのように要請をしてくているのか？倶知安町としてどのように取り組んでいくのかお聞かせください。</p> <p>車両についてですが、車両編成を3両にするには車掌の配置が必要であり、職員の不足などで難しいとのことでしたが、小樽16:42発の車両が1両で、東京の通勤電車のようにギュウギュウ詰めで、乗れない乗客が出そうな状況だと聞きました。車両編成については、天候などによる乗客予想によって行われているとのことでした。</p> <p>退勤時間帯でもあり、スキー客の大きなスーツケースもあるので、何とか2両にできないものでしょうか？町としてできる支援について伺います。</p> <p>町長のお考えをお聞かせください。</p>	町長	
11	坂井 美穂	進まない高齢者住宅支援について	<p>「高齢者がいつまでも、自分らしく安心して最後まで暮らし続けられるまちづくり」を目指し、医療・介護をはじめとした介護予防への取組の充実を図っていくと町政執行方針にあるが、まずは安心して暮らせる環境の確保が重要ではないか。</p> <p>これまで、高齢者向け町営住宅が少ない中での取組である、民間供給型地域優良賃貸住宅の建設促進や住み替え支援もなかなか進んでおらず、これまでと同じ考えでは住まいの確保支援は難しいように思える。</p> <p>以下を問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在、住宅困難の高齢者等の数など実態を把握しているか。 2. 予算からなくなるものがある中で、別の支援を検討されているのか。 3. セーフティネット住宅や居住サポート住宅などの検討はされたか。 4. 地域包括支援センターと連携した取組をされているか。 	町長	

令和8年 第1回 倶知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
12	坂井 美穂	「倶知安に住み続けたい・戻ってきたい」まちづくりについて	<p>町政執行方針のなかで「倶知安に住み続けたい・戻ってきたい」と思える景観まちづくりを展開していくとある。景観計画のなかで個別の基本方針も示されているが、現在、屋外広告物等で景観ルールが守られていないものを町内でも目にする。変化のスピードが激しい本町でルール自体を周知できているかの問題もあるが、多様性の時代であればこそ、長く住んでいる町民が不愉快な思いをすることがないような共生社会を目指すことが、住み続けたいまちづくりになるのではないかと。景観以外にも駐車場のルールを理解されていないなど、町民の安全面からみても問題もある。</p> <p>以下を問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 景観ルールはどのように周知しているのか。 2. 基本方針と合わないものに対して指導・改善はどのようにしているのか。 3. 違法駐車を含む交通ルールを周知する新たな方策を検討できないのか。 	町長	
13	原田 芳男	温浴施設の実現に向けて	<p>旧東陵中学校の有効活用で温浴施設の開設が実現視されましたが、施設が向かないとの理由で頓挫いたしました。</p> <p>しかし町民の温泉が欲しいとの願いは強いものがあり、実現を目指すべきと思います。</p> <p>今後の見通しや、町の考え方について答弁を求めるものです。</p>	町長	

令和8年 第1回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
14	原田 芳男	学校給食費無償化は中学生までの実現を求めます	<p>学校給食費は国の交付金で小学校までの無償化が令和8年度より実施されます。 近隣町村では独自に中学校まで予算措置し、実現しています。 是非、中学校までの給食費の無償化の実現を求めるものです。 教育長の見解を伺います。</p> <p>わが町も観光ばかりに力を入れず、子育て支援に力を入れるべきです。 観光協会への補助金は昨年度の2億5,400万円から3億3,815万円と8,400万円の増です。増額分の20%程度で、中学校の給食費の無償化が実現できます。 町の政治の力点をどこに置くかの問題です。 町長の見解を伺います。</p>	教育長 町長	
15	原田 芳男	JR 在来線の存続を目指すべき	<p>新幹線の開通が大幅に遅れ、それに付随して在来線の存続も延びますが、町民の存続を望む声は広がっています。 高校生の小樽への通学や、病院・観光など在来線がなければ支障をきたすこともあると承知しています。 小樽への通学のためには、俱知安発6時台のJRでなければ間に合わない状況です。 JRが廃止された場合、バスで代替できるのでしょうか。 町民の暮らしが不便になっては意味がありません。 観光振興の観点からも在来線の存続に舵を切るべきです。 答弁を求めます。</p>	町長	

令和8年 第1回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
16	唐澤 隆博	町政執行方針重点施策より	<p>本定例会初日の町長から令和8年度町政執行方針が示された。冒頭、町長就任後7年間の総括があり町長の基本姿勢である「町民の皆さまの声に耳を傾け、施策を明確に伝え実行する」ことが述べられ、基本姿勢として「いつまでも住み続けたい町“くっちゃん”」の実現をめざす、と言及しております。町政の原点は町民の平穏な日々の生活にあり、華やかなリゾート地として発展する側面ばかり注目されがちだが「暮らしにまごころ未来に責任」を胸に町政運営にまい進する。と力強く明言された。私も町民の一人として同感であり、共感した次第である。そこで重点施策から町長に問う。</p> <p>1 未来を創るこどもたちへの投資から「くっちゃん子をみんなで育てる条例」について</p> <p>①条例には「くっちゃん子」とあるがその意図は。町長の理念をお聞かせください。</p> <p>②この条例の策定にあたり町長が重視された部分と条例への思いをお聞かせください。</p> <p>③財政上の措置について</p>	町長	

令和8年 第1回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
17	唐澤 隆博	教育行政執行方針重点 施策より	<p>1 豊かな人生を切り開き、生きる力を育む教育の推進について</p> <p>①確かな学力の育成、学校と地域の連携・協働の推進の中に社会教育施設との連携や学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を活用し、地域と連携した取組の充実を図る、とある。学校運営協議会において校長の学校経営方針をどのように承認しているのか伺う。</p> <p>②教育行政執行方針の冒頭に、学びのDX化によりタブレット端末を使いこなす子どもたちの姿がある。との記述がある。小学校視察において子どもたちのタブレット端末を使いこなし活動する様子が見られた。半面、想像力や思考力、読み書きの能力の低下が懸念される。このことについて見解を伺う。</p> <p>2 子どもの教育環境の整備</p> <p>③教職員の実践的指導力を高める研修に充実が述べられているが、児童生徒の興味関心を引き出す教材研究(資料①事例として硬貨を使用した小学校5年生の授業)の工夫について見解を伺う。</p> <p>④学校図書司書が配置され、子どもたちの読書活動への支援が期待される。新施設の絵本館部分は図書館として、また世代を超えた学習スペースを期待している。見解は。</p> <p>3 生涯学習の推進</p> <p>⑤中学校の部活動の地域展開について(資料②)進捗状況を伺う。</p> <p>⑥青少年教育において不変の価値を生かすとある。「ほんもの」に触れる体験が生きる力を育むこととなる。特に文化・芸術に触れる機会を継続的に実施することについての見解を伺う。</p>	教育長	
18	唐澤 隆博	町職員の健康管理と町 民サービスについて	<p>俱知安町職員はマンパワー不足や期限のある仕事内容などから、過重な労働、時間外勤務(条例外のサービス残業)などオーバーワークを招いているのではないかと危惧している。以下について町長に伺う。</p> <p>①職員の離職率について(町長)</p> <p>②職員の有給休暇取得状況は(町長)</p> <p>③公民館・体育館などの公設施設に勤務する職員の休日の扱いについて(町長)</p> <p>④公設施設(公民館、体育館)の日曜日の利用時間の延長は可能か(教育長)</p>	町長 教育長	

令和8年 第1回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
19	早川 貴士	市街地区におけるエリアマネジメント条例の導入について	<p>近年、本町では観光客や宿泊施設の増加に伴い、ゴミの問題、騒音、迷惑駐車、生活ルールの不徹底など、いわゆる観光公害とも言える課題がある。</p> <p>これらの問題は、これまで主にニセコひらふ地区で議論されてきたが、市街地区においても、民泊やスタッフ住宅の増加などにより、同様の課題が近年顕在化している。</p> <p>本町ではすでに、ニセコひらふ地区においてエリアマネジメント条例に基づき、地域主体の団体がスマートゴミ箱の設置、地域パトロール、観光客へのルール周知、環境美化活動などを行い、地域の環境維持に取り組んでいる。多様な住民が暮らす我が町では、こうした地域主体の取組は今後ますます重要になると考える。</p> <p>そこで伺う。</p> <p>ニセコひらふ地区で導入されているエリアマネジメント条例を市街地区においても制定し、地域主体のエリアマネジメント団体の立ち上げを支援し、地域の環境維持のための取組を町が支援すべきと考える。</p> <p>町長の見解を伺う。</p>	町長	

令和8年 第1回 倶知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
20	早川 貴士	無許可旅客運送行為への対応について	<p>近年、本町における観光需要の増加に伴い、貨物自動車等を用いた有償の旅客運送が行われているのではないかと指摘が、地域事業者及び住民から寄せられている。また、一般乗用旅客自動車運送事業（ハイヤー）についても、営業区域外での運送が行われているのではないかと懸念が示されている。</p> <p>道路運送法においては、有償で旅客を運送する場合、一般旅客自動車運送事業の許可が必要とされており、無許可での有償旅客運送は法令違反となる。これは利用者の安全確保、保険制度の適正運用、並びに適法に営業する交通事業者との公平性を確保するための制度であると認識している。</p> <p>については、以下の点について町の見解を問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一 本町として、無許可旅客運送が疑われる事案について把握している事例の有無及び、これまでの通報・相談の状況について伺う。 二 当該事案に関し、北海道運輸局及び警察等関係機関との情報共有または協議の実績がある場合、その内容及び今後の連携体制について示されたい。 三 外国語対応アプリやSNS等を介した予約・決済形態など、実態把握が困難な形態への対応について、町として何かしらの対策を講じる考えはあるか。 	町長	
21	早川 貴士	中学校給食費の無償化について	<p>国の補助制度により、小学校の給食費は令和8年度より無償化される。</p> <p>一方で、全国では自治体独自の判断により、中学校給食費の無償化を実施する自治体も増えている。</p> <p>本町で中学校給食費を無償化する場合、必要な予算は概ね年間約2,500万円程度と聞き及んでいる。</p> <p>令和7年度決算を見ると、教育費においても一定の不用額が生じており、事業費の積算や執行状況を精査することで、財源を確保できる可能性もあるのではないかと考える。</p> <p>そこで伺う。</p> <p>中学校給食費の無償化について、既存予算の精査による財源確保も含め、本町として検討する考えはないのか、町長の見解を伺う。</p>	町長	

令和8年 第1回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
22	波方 真如	違法無線・海外規格無線機対策について	<p>日本国内の電波法に適合しない無線機（いわゆる違法無線・海外規格機器）の使用が散見されております。これらは、消防・防災無線への干渉リスクや観光地としての秩序・安全・町民生活への影響といった観点から看過できない課題であると考えます。</p> <p>そこで次のことを伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 違法無線や海外規格無線機とはどのようなものを指すのか、本町としてどのように認識しているのか伺います。 2. 本町において、違法無線や海外規格無線機の使用に関する苦情・相談・通報などの件数や状況について伺います。 3. 防災・消防分野への影響について <ol style="list-style-type: none"> ①過去に通信への干渉などの事例があったのか。 ②消防・防災通信へのリスクについてどのように評価しているのか伺います。 	町長	

令和8年 第1回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
23	波方 真如	住民サービス向上に向けた行政DXの推進について	<p>俱知安町DX推進方針に基づき、行政のデジタル化を進められるとのことですが、今回の執行方針では、コンビニ交付サービスの導入やGISの公開などの施策が示されました。</p> <p>一方で、現在、俱知安町では外国人を含め転入者が増加しており、窓口業務の負担も大きくなっているものと考えます。</p> <p>例えば、福岡市では、転入手続きの事前入力システムや窓口予約制度を導入し、住民の待ち時間削減と職員の業務負担軽減を実現しています（国外からの転入には非対応）。</p> <p>本町においても、転入手続きのデジタル化や事前入力システムの導入などにより、窓口業務の効率化と住民の利便性向上を図るべきと考えますが、町の見解を伺います。</p> <p>また、本町は国際観光地として冬季の外国人転入者も多いことから、行政手続きの分かりやすさや多言語対応も含め、住民の手続きの簡素化や窓口DXを推進することで、外国人向けサービスの向上はまだまだ可能であり、結果として町民サービスの向上にもつながるものと考えます。</p> <p>このような観点から、今後どのように行政DXを進めていく考えなのか、町の見解を伺います。</p>	町長	

令和8年 第1回 倶知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
24	森 禎樹	地域公共交通について	<p>本町の公共交通は、JR、バス、タクシーのほか、町が運営するじゃがりん号、じゃがたくがあり、さらに冬期間はくっちゃんナイト号やスキー場エリアでの無料循環バス、ニセコユナイテッドシャトルなど多岐にわたっている。そのため、各公共交通の連携が上手くいっていないのではないか。利用者が分かりやすく、利便性の良い公共交通の確立が急務だと考える。見解を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町内全ての公共交通を網羅した計画策定が必要ではないか。 2. 町民も来訪者も満足できる公共交通アプリの開発はできないか。 3. 町民向け公共交通の拡充は検討しているのか。 <ul style="list-style-type: none"> ・じゃがりん号の運行拡大（路線、便数の増加） ・じゃがたくの本運行の見通し ・町がバスを所有する可能性 	町長	
25	森 禎樹	バックカントリーでの事故について	<p>近年、スキー場などの管理区域外（いわゆるバックカントリー）での事故が増加している。特に専用の装備や専門的な知識がなく、ガイドも同行していないバックカントリー初心者の事故が目立ち、死亡事故などの重大事故も発生している。</p> <p>ニセコエリアでは、スキー場外の事故防止のためにニセコルールが設けられ、ニセコアンヌプリ界限では事故の発生が減少していた。しかし、ルールを守らない人が増えたことと、羊蹄山などニセコルールが適用されていない場所での事故が増加している状況である。</p> <p>冬山での事故について、本町の現状認識と今後の対策を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ニセコエリアにおけるバックカントリーでの事故の発生状況は。 2. 救助要請があった際の対応手順（消防署、役場）。 3. バックカントリーでの事故への今後の対策は検討しているか。 	町長	

令和8年 第1回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
26	盛多 勝美	水道事業の今後の見通しについて	<p>本町の水道事業については、老朽化した管路の更新、新中区配水池建設事業、近年の資材価格及び工事費の高騰などにより、経営環境が厳しさを増しているものと認識している。</p> <p>水道会計は本年度より赤字に転じる見込みとされており、今後の収支見通しや事業運営の在り方について、町民に対する丁寧な説明が重要であると考えます。</p> <p>よって以下について、町長の見解を伺います。</p> <p>①本町水道事業の今後の収支見通し及び経営の将来展望について、どのように認識しているか。</p> <p>②町民負担と事業者負担の在り方を含めた料金制度の見直しについて、どのような考え方で検討を進めているのか。</p>	町長	
27	古谷 眞司	子ども人口の減少について	<p>子ども人口の減少が急激に進行していると感じています。早急な対応が求められます。</p> <p>現状の認識と対応を伺います。</p>	町長	
28	古谷 眞司	住環境整備について	<p>俱知安町立地適正化計画（案）及び俱知安町住生活基本計画（素案）が示された。</p> <p>そこで住環境整備に向けた施策について伺う。</p> <p>①新年度予算に取り込んでいる施策は何か。</p> <p>②立地適正化計画において、駅前道路を中心としたエリアの都市計画の用途制限、及び街なみガイドラインの建物制限等が、住環境整備、例えばマンション等の民間活用を考えたときに支障とならないか。</p> <p>③国、道等の関係する住居を借受けなどの手法は考えられるか。</p>	町長	

令和8年 第1回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
29	門田 淳	働き続けられる自治体へ	<p>近年、各種メディアでもとりあげられておりますように、自治体職員の早期退職者が全国的に増加しております。人口減少問題として定住人口の減少、少子高齢化、生産年齢人口の減少や住環境の問題が続けば、今までのように計画に沿って職員の採用ができなくなる時代が近づいています。</p> <p>そこで、現状と課題について町長にお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町の早期退職者の人数で、ここ5年間の一般行政職退職者数と年代別の離職率について伺います。また採用予定数に対して採用できた人数の状況は。 2. 離職者が増えると、どのようなリスクや影響があるのか。 3. 交流タウン多文化共生としての施策として、外国籍の職員採用については。 4. 懸案事項の住宅課題について、職員住宅建設用地測量事業174万円が新規で計上されたが、成功例を作り積み上げていくべきでは。 	町長	